

ともに「成果が地域の発展に役立つことを祈念する」と期待した。

常呂町多目的研修センターで第5回検討会を開催した。関係者約80人が出席。

また上で訓練を実施した。検討会は、北見市、道、

員教授は、自然災害はどのタイミングで発生するか分からぬ」と前置きした上

止め用として、5年生が使用した砂入れ

横山興業が安全パトロール 災害未然防止へ意識高揚

労働安全コンサルタントの知見生かして

招いて安全パトロールを実施した。専門的な知見から安全対策に関する提案や助言を求め、労働災害の未然防止対策に役立てた。

同社は毎月1回、自社で安全パトロールを実施し、労働災害の防止に努めているが、安全面の創意工夫の一環として「278号函館市古部大橋耐震補強」の現場では、自社パトロールのほかにも労働安全コンサルタントを招いた安全パトロールを実施している。

【函館発】横山興業(株)(北斗、中村展之社長)は13日、同社が請け負う「278号函館市古部大橋耐震補強」(函館開建発注)の現場に労働安全コンサルタントを



パトロールを通して現場の安全意識を高めた

ことから、2カ月に1回のペースでパトロールへの同行を依頼。専門的な知見から現場の安

全対策に対するアドバイスを受けている。細野支店長は「再発防止対策だけではなく、未然防止対策が重要」と強調。現場代理人を務める石田安宏氏は「自社では気づくことができない部分を専門家から指摘してもらうことで、安全意識が一層高まる」と効果を実感している。

帯建広尾道路が交通安全教室

冬道の事故に気を付けて

広尾小児童に除雪作業など説明

【帯広発】帯広開建広尾事務所は13日、広尾町小学校で「冬道の交通安全」を開催した。年間雪を受注している高尾(帯広、高堂匠美社)のもと、除雪車のデモレーションなどを

心を深めてもらうことなどが目的。広尾道路事務所の中元巳機電係長は、除雪車の種類や除雪作業の危険性について説明。除雪作業について「除雪機械は急に動き出すこともあり、大変危険。除雪作業中は車両に近づかないで」と注意喚起した。

続いて、高堂建設南十勝支店の職員が除雪車のデモンストラーションを行い、ドーザーとロータリー除雪車の作業を実演した。児童たち

北海道通信新聞 2020年2月17日掲載記事

除雪作業への理解と関



除雪車のデモンストラーションなどを実演し、危険性を伝え